



FOX CREEK WINES

Fox Creek (フォックス・クリーク)

ワイナリー紹介

[オーナー：ベン・ギブソン、ジョック・ハーヴェイ、ジム・ジョージアディス]

[ワインメーカー：ベン・タンザー&スティーブン ソパー]

著名な医師のグループの「このマクラーレンヴェイルほどシラズやその他の赤ワイン用のブドウに適した土地はない」という考えにより、ワッツ夫妻は1984年に32ヘクタールの土地をブドウ園にする為に購入しました。

しかし土壌が重粘土だった為、ブドウの樹の植樹はやめた方がいいという忠告を受けました。その土地は以前、大麦の栽培や羊の放牧に使われていたのです。そんな懐疑的な人々に阻止されることなく、彼らは質の良い接木を選び若いブドウの樹を育てました。そしてヴィンヤードは出来るだけ日が当たるように設計し、彼らの努力により、高品質のブドウが実を結び、そして手摘みにて収穫された葡萄で最高品質のワインへと形を変えました。ワインメーカーの熟練した造りにより、ワインはその本領を発揮したのです。今ではマクラーレンヴェイル産高級ワインの造り手としての豊かな経験と数多くの受賞歴を持つ、この地を象徴するワイナリーのひとつになっています。2021年初頭、夫妻の長年の友人や業界の同僚であるベン・ギブソン、ジョック・ハーヴェイ、ジム・ジョージアディスにワイナリーは購入されましたが、フォックスクリークが哲学の中心に置く地域社会への情熱は引き継がれ、エキサイティングな新たな章が着手されています。



Red Baron Shiraz 2019 (レッドバロン シラズ)

産地	:	南オーストラリア州	マクラーレンヴェイル
味わいタイプ	:	フルボディ	
ブドウ品種	:	シラズ、メルロー、プチヴェルド	
樽熟成	:	4~6ヶ月	
アルコール度数	:	14.7%	
参考小売価格	:	¥2,766(税別)	

【ワインの特徴】

南オーストラリア州マクラーレンヴェイル地区にある畑の厳選されたブドウ使用。2019ヴィンテージは穏やかな成長期を迎え、3月中旬に収穫が行われました。フレーバーは安定的に発達し、キャンピーの構造が良好で、熟成中の穏やかな条件により、適度な糖度を維持しながら、凝縮したフレーバーを持つ理想的なブドウが育ちました。このような生育条件により、果実が最適な状態になった時にさまざまな畑から収穫することが出来ました。各バッチは果実の風味を維持するために低強度のポンピングオーバーを行いながら果皮と共に7~8日間発酵。その後圧搾され、タンクまたは古いオーク樽で発酵が終了しています。ほとんどのバッチは、熟成期間の一部分をフランチオークとアメリカンオークの古樽に入れられ、バランスの取れたオークのフレーバーとアロマが、タンニンの構造と豊かさを補完しています。

【味わいの特徴】

トースト、ローストナッツ、バニラ、チョコレートの複雑な風味と、レッドチェリー、プラム、ブラックカラントなどの赤系果実や濃い果実の豊かな味わい。オークや若々しいタンニン、バランスの取れた酸が味わいを支え、しっかりとした味わいと長い余韻を生んでいます。

【受賞歴】

- ・金賞 ヴィノ ルディック ワインコンペティション スウェーデン2020
- ・金賞 アジアワイントロフィー2020

